

# 事業所における自己評価結果(公表)

対象職員 6名 回収 6名  
回収率 100%

公表:令和3年 3月 1日

事業所名 : コトノハ放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点など	
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3	0	・定員に対し、PA空間は狭い	・プレイエリア以外の各活動場所を柔軟に活用し、活動提供を行う。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	0		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	0		
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	0		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2	0		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	0		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	0		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1	0		
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	・アセスメントシートの活用内容については不十分と考える	・アセスメントシートの書式については、各事業所とすり合わせを行い、内容を検討していく。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	1		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2	0		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2	0		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2	0		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	2	1	・当日の記録に関する共有方法は検討する必要あり	現在の記録方式を見直し、新たなICTを活用した形に変えていく必要がある。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0		
関係機関や保護者との連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	0	5	1		
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	0		
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	1	2	・医ケア児受け入れなし	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4	0	・年度途中から利用開始した児童の引継ぎは情報が少ない	事前に利用していた事業所との情報共有を行っている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	4	0		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	2	1		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	3	・地域のお子さんとの関わりは今後必要である ・コロナで中止のものもあつたため	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	1		
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0			

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点など		
保護者への説明責任等	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	0	1			
	③0	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	3	0	・入口に冊子として置いてあるのみ。積極的に伝えていく	運営規程、各種マニュアルについて配置があることを事業所説明会や通信においても伝えていく。	
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	0			
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	1	・「おやじの会」の発展を行なっていく	茶話会を通じた保護者同士の交流や、「おやじの会」でのお父さん同士のやり取りなどの機会を設定していく。	
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0			
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0			
	③5	個人情報に十分注意しているか	5	1	0			
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0			
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	3	・地域との交流も必要だが、コロナ禍での実施は難しい ・コロナの状況によりどちらともいえない	・コロナ禍での新しい生活様式に則り、地域へ出向く機会を作っていく	
	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	0			
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	・BCPマニュアルは栗坂地区と合同で作成している	・今後は地域防災とも融合し、地域と共に災害について考え避難訓練や防災セミナー等を実施する。	
	非常時等の対応	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	3	0		
		④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	2	3	・車イス利用児、身体拘束について同意書、プランへの反映が必要か？	現状身体拘束は発生していないため、必要性があれば通所支援計画へ反映する。
		④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	0		
④3		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1	2	・事故ヒヤリは冊子化している。事例集ではない		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。